1. 授業の概要(ねらい)

この演習は、「貨幣と金融」について学びます。理論、歴史、各国の制度について学びます。

- 2 授業の到達日標
- (1)「貨幣と金融」について深い洞察力を修得する。
- (2)「貨幣と金融」に関する歴史の基本事項を修得する。
- (3)「貨幣と金融」の各国の制度に関する基本事項を修得する。
- 3. 成績評価の方法および基準

出席状況、討論への参加、レポートの作成と発表に基づいて総合的に評価します。毎回の出席は最低限の義務です。

4. 教科書·参考文献

教科書

マーティン著 『21世紀の貨幣論』 東洋経済新報社

参考文献

グレーバー著 『負債論』 以文社

5. 準備学修の内容

各回の報告者は、テキストの内容紹介・討論の論点、課題について調べた内容の紹介・論点をプレゼンテーション出来るように準備してください。それ以外の学生は、テキストの該当箇所を読み、質問を考えておいてください。

6. その他履修上の注意事項

参加者は、しつかり準備し、出席し、積極的に発言するように心がけてください。

7. 授業内容

【第1回】 第1章、について学ぶ(ZOOMミーティング)

【第2回】 第2章、について学ぶ

【第3回】 第3章、について学ぶ

【第4回】 第4章、について学ぶ

【第5回】 第5章、について学ぶ

【第6回】 第6章、について学ぶ

【第7回】 第7章、について学ぶ

【第8回】 第8章、について学ぶ

【第9回】 第9章、について学ぶ

【第10回】 第10章、について学ぶ

【第11回】 第11章、について学ぶ

【第12回】 第12章、について学ぶ

【第13回】 このテキストの内容を総括する

【第14回】 このテキストの内容について議論する。

【第15回】 負債について総括する